

# Vitoria

REYSOL WINNING GUIDE



VOL.  
402

2020 J.LEAGUE  
YBC LEVAIN CUP  
FINAL  
2021.01.04 MON

VS FC東京



チカラを  
ひとつに。  
TEAM AS ONE



心・技・体を極限にまで研ぎ澄ませ!  
さあVITORIA! 7年ぶりのタイトルだ!

VITORIA

柏から  
世界へ

ハタメグミの  
お絵かき  
日立台

2021年1月4日。無事にこの日を迎えられることに感謝します。最高の決勝戦になりますように!すべてを出し切って、絶対優勝しよう!ヴィトーリア!!!



柏レイソルとセーブ・ザ・チルドレンは、たたかない、怒鳴らない、ポジティブな子育てを推進しています

KASHIWA  
Reysol



Save the Children

**柏レイソル**  VS  **FC東京**

2021.1.4 MON 国立競技場 14:40 KICK OFF

マッチコミッショナー: 永井 利幸

主審: 福島 孝一郎

副審: 唐紙 学志、武部 陽介 / 第4の審判: 東城 稔

**FC TOKYO**

[監督] 長谷川 健太

**KASHIWA**  
**Reysol**

[監督] ネルシニョ

|    |    |            |    |
|----|----|------------|----|
| 1  | GK | 桐畠 和繁      | HG |
| 2  | DF | 鎌田 次郎      |    |
| 3  | DF | 高橋 祐治      |    |
| 4  | DF | 古賀 太陽      | HG |
| 5  | MF | 小林 祐介      | HG |
| 6  | DF | 高橋 峻希      |    |
| 7  | MF | 大谷 秀和      | HG |
| 8  | MF | ヒシャルジソン    |    |
| 9  | FW | クリスティアーノ   |    |
| 10 | MF | 江坂 任       |    |
| 11 | FW | 山崎 亮平      |    |
| 13 | DF | 北爪 健吾      |    |
| 14 | FW | オルンガ       |    |
| 15 | DF | 染谷 悠太      |    |
| 16 | GK | 滝本 晴彦      | HG |
| 17 | GK | キム ソンギュ    |    |
| 18 | FW | 瀬川 祐輔      |    |
| 19 | FW | 吳屋 大翔      |    |
| 20 | DF | 三丸 拓       |    |
| 22 | MF | マテウス サヴィオ  |    |
| 23 | GK | 中村 航輔      | HG |
| 24 | DF | 川口 尚紀      |    |
| 25 | DF | 大南 拓磨      |    |
| 27 | MF | 三原 雅俊      |    |
| 28 | MF | 戸嶋 祥郎      |    |
| 33 | MF | 仲間 隼斗      | HG |
| 35 | FW | 細谷 真大      | HG |
| 36 | MF | 山田 雄士      | HG |
| 37 | FW | 鵜木 郁哉      | HG |
| 38 | DF | 大嶽 拓馬(2種)  |    |
| 39 | FW | 神谷 優太      |    |
| 41 | GK | 佐々木 雅士(2種) |    |
| 42 | DF | 戸田 伊吹(2種)  |    |
| 43 | MF | 田村 蒼生(2種)  |    |
| 44 | FW | 中島 舜(2種)   |    |
| 45 | MF | 揖斐 俊斗(2種)  |    |
| 47 | DF | 田中 隼人(2種)  |    |
| 48 | GK | 近野 勝大(2種)  |    |
| 50 | DF | 山下 達也      |    |

※出場停止:なし

## STAFF

ヘッドコーチ/井原 正巳

コーチ/栗澤 優一

フィジカルコーチ/松原 直哉、ディオゴリニャレス

GKコーチ/井上 敏太

## 予想スターティングメンバー



## STOP THE KEY PLAYER

FC東京  
11 FW 永井謙佑

『イエゴ・オリヴェイラ、レアンドロとともに高い破壊力を誇るFC東京の攻撃陣を牽引するスピードイナタッカーだ。レイソルの最終ラインの背後を勢いに乗って狙ってくることが予想されるが、スピードを活かした前線からのプレッシングもまた脅威となる。第30節の対戦ではレイソルが3-1で勝利した。だが大谷が「あの試合では永井くんが出ていなかった」とポイントに挙げたように、勝敗の鍵を握るキーマンである。



- | 順位 | チーム  | 勝点 | 試合 | 勝  | 引  | 敗  | 得失点差 |
|----|------|----|----|----|----|----|------|
| 1  | 川崎   | 83 | 34 | 26 | 5  | 3  | 57   |
| 2  | G大阪  | 65 | 34 | 20 | 5  | 9  | 4    |
| 3  | 名古屋  | 63 | 34 | 19 | 6  | 9  | 17   |
| 4  | C大阪  | 60 | 34 | 18 | 6  | 10 | 9    |
| 5  | 鹿島   | 59 | 34 | 18 | 5  | 11 | 11   |
| 6  | FC東京 | 57 | 34 | 17 | 6  | 11 | 5    |
| 7  | 柏    | 52 | 34 | 15 | 7  | 12 | 14   |
| 8  | 広島   | 48 | 34 | 13 | 9  | 12 | 9    |
| 9  | 横浜FM | 47 | 34 | 14 | 5  | 15 | 10   |
| 10 | 浦和   | 46 | 34 | 13 | 7  | 14 | -13  |
| 11 | 大分   | 43 | 34 | 11 | 10 | 13 | -9   |
| 12 | 札幌   | 39 | 34 | 10 | 9  | 15 | -11  |
| 13 | 鳥栖   | 36 | 34 | 7  | 15 | 12 | -6   |
| 14 | 神戸   | 36 | 34 | 9  | 9  | 16 | -9   |
| 15 | 横浜FC | 33 | 34 | 9  | 6  | 19 | -22  |
| 16 | 清水   | 28 | 34 | 7  | 7  | 20 | -22  |
| 17 | 仙台   | 28 | 34 | 6  | 10 | 18 | -25  |
| 18 | 湘南   | 27 | 34 | 6  | 9  | 19 | -19  |

※出場停止:なし  
STAFF  
コーチ/長澤 啓、安間 貴義、  
佐藤 由紀彦、近藤 大輔、  
大島 琢  
フィジカルコーチ/吉道 公一朗  
GKコーチ/森下 申一、山下 渉太

## 2020 J.LEAGUE YBC LEVAIN CUP

2020Jリーグ  
YBC  
ルヴァンカップ  
プライムステージ

決勝  
1/4(月)14:35 @国立競技場

準決勝

準々決勝

9/2(水)19:00  
@ノエスタ

9/2(水)19:00  
@味スタ

10/7(水)19:00  
@等々力

9/2(水)19:00  
@ニッパツ

9/2(水)19:00  
@札幌厚別

10/7(水)19:00  
@ヤンマー

PK 4 1  
1 5

0 1

0 3

0 6

3 0

0 2

1 0

0 1

0 3

1 1

0 0

## グループステージ

| 順位 | クラブ名    | 勝点 | 試合数 | 勝 | 分 | 負 | 得点 | 失点 | 得失点差 |
|----|---------|----|-----|---|---|---|----|----|------|
| 1  | 柏レイソル   | 9  | 3   | 3 | 0 | 0 | 5  | 1  | 4    |
| 2  | ガンバ大阪   | 4  | 3   | 1 | 1 | 1 | 3  | 3  | 0    |
| 3  | 湘南ベルマーレ | 3  | 3   | 1 | 2 | 2 | 2  | 3  | -1   |
| 4  | 大分トリニータ | 1  | 3   | 0 | 2 | 2 | 2  | 5  | -3   |

第1節 G大阪 0-1 柏

2/16(日) 15:00 @パナソニック スタジアム 吹田

第2節 柏 1-0 湘南

8/5(水) 19:00 @三協フロンティア柏スタジアム

第3節 柏 3-1 大分

8/12(水) 19:00 @三協フロンティア柏スタジアム

2020年12月19日現在

# MATCH ANALYSIS

※掲載されているデータはリーグ戦のものです

12月20日時点でのデータ

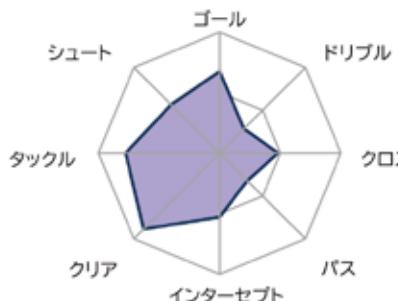


## 柏レイソル vs FC東京

提供:データスタジアム

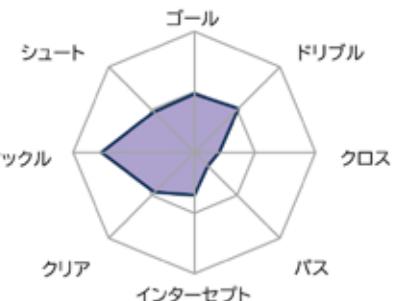
1月4日 国立競技場

### チームスタッツ



1.8 (3)  
8.6 (17)  
14.6 (9)  
**437.9 (15)**  
2.0 (7)  
25.7 (1)  
21.7 (1)  
11.4 (7)

ゴール  
ドリブル  
クロス  
パス  
インターフィード  
クリア  
タックル  
シュート



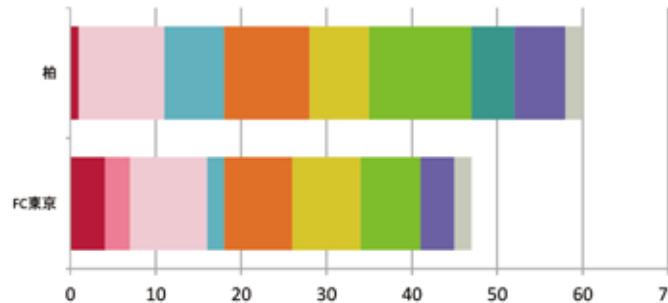
1.4 (7)  
10.9 (7)  
10.4 (18)  
375.2 (18)  
1.7 (14)  
20.6 (11)  
21.6 (2)  
10.4 (9)

ゴール  
ドリブル  
クロス  
パス  
インターフィード  
クリア  
タックル  
シュート

※試合平均値。()内はリーグ順位

### 得点パターン

|            |    |
|------------|----|
| PKから       | 1  |
| セットプレー直接から | 0  |
| セットプレーから   | 10 |
| ドリブルから     | 7  |
| クロスから      | 10 |
| スルーパスから    | 7  |
| 30m未満のバスから | 12 |
| 30m以上のバスから | 5  |
| こぼれ球から     | 6  |
| その他        | 2  |



|            |   |
|------------|---|
| PKから       | 4 |
| セットプレー直接から | 3 |
| セットプレーから   | 9 |
| ドリブルから     | 2 |
| クロスから      | 8 |
| スルーパスから    | 8 |
| 30m未満のバスから | 7 |
| 30m以上のバスから | 0 |
| こぼれ球から     | 4 |
| その他        | 2 |

### ランキング

| ゴール      |    |
|----------|----|
| オルンガ     | 28 |
| 江坂 任     | 9  |
| 仲間 隼斗    | 4  |
| クリスティアーノ | 4  |
| 吳屋 大翔    | 4  |

| アシスト     |    |
|----------|----|
| 江坂 任     | 10 |
| クリスティアーノ | 7  |
| 三原 雅俊    | 6  |
| 三丸 拓     | 5  |
| 神谷 優太    | 4  |

| ゴール    |   |
|--------|---|
| レアンドロ  | 9 |
| ディエゴ   | 9 |
| アダイウトン | 8 |
| 永井 謙佑  | 4 |
| 原 大智   | 3 |

| アシスト   |   |
|--------|---|
| レアンドロ  | 5 |
| 永井 謙佑  | 5 |
| 三田 啓貴  | 4 |
| 高萩 洋次郎 | 3 |
| 安部 栄斗  | 3 |

#### セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)

|                 |   |
|-----------------|---|
| クリスティアーノ → 江坂 任 | 8 |
| クリスティアーノ → オルンガ | 7 |
| 北爪 健吾 → オルンガ    | 4 |
| 三丸 拓 → オルンガ     | 4 |
| 神谷 優太 → オルンガ    | 3 |

他2ペア

#### セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)

|                     |   |
|---------------------|---|
| 三田 啓貴 → 森重 真人       | 5 |
| 三田 啓貴 → 渡辺 剛        | 4 |
| 小川 諒也 → 森重 真人       | 3 |
| 三田 啓貴 → ディエゴ オリヴェイラ | 3 |
| 三田 啓貴 → 永井 謙佑       | 3 |

他2ペア

### ホットゾーン



※セットプレー除く

# FOCUS

## 7MF 大谷秀和

——7年ぶりのタイトルまであと一つとなりました。改めて優勝することの意義を教えていただけますか？

「決勝の舞台に立つことも多くのサッカー選手の中でも一握りなので、決勝に進めたことを誇りに思なながら、優勝したことで見える景色を全員で見たいです。タイトルを取る意味というのは個人としても、チームとしてもものすごく大きく、タイトルを取ったことのない選手が取ることで、さらにもう一回取りたいという欲にも繋がりますから、必ず勝ち取らなければいけないと思います」

——大谷選手自身、2011年以降は続けてタイトルを取りました。優勝を機にサッカー選手として価値観も変わりましたか？

「そうですね。2011年にに関して言えばクラブワールドカップにも繋がったので、自分たちが勝つことで得るものの大ささを、身をもって体感しました。勝つことで翌年はACLに出場し、普段対戦できない海外の個の能力の高いチームと対戦できた。そういう実体験があり、タイトルを取つてレインソルに関わる大勢の人たちの喜ぶ顔を見ることができたのは本当に嬉しかったです。柏の街にも活気が出て、タイトルを何度も味わったいと思いました」

——レイソルの初タイトルは1999年のヤマザキナビスコカップでした。

「僕が中学3年のときです。決勝は家で見ていました。ナベさん（渡辺毅現・アカデミーダイレクター）のゴルはすごくよく覚えていますし、自分が直接関わっていたわけではないですが、自分のいるクラブのトップチームが優勝したのはすごく嬉しかった記憶があります。——サポートのような感覚で見ていました」

——2013年のヤマザキナビスコカップ決勝は出場停止だった大谷選手をはじめ、決勝戦に出られない選手が多かったですね。

「前の週に鈴木大輔が、試合の週にキムチャンスがケガをしてしまい、マス（増嶋竜也）も直前まで戦列を離していました『人がいない』という感じでしたね。ただ、代わりに出了藤田優人やグツちゃん（谷口博之）が素晴らしいプレーでチームに貢献してくれたので、誰が出ても同じように戦えるような選手たちが揃っていたのが大きかったです」

——大谷選手も決勝戦は出場停止でした。当時、準決勝終了後に「自分が決勝に出場することじゃなくてチームが決勝に進むことが大事」と話されていました。

「今でもそう思っています。これは結果だから、優勝はあの時ピッチに立つた選手の力で勝ち取ったのですし、もしかしたら自分と橋本和が出ていたら負けていた

かも知れませんから（笑）」

——スタンドから決勝戦を観戦した心境はいかがでした

か？

「グラウンドでプレーしている方が楽ですよ。スタンドから見ているのはハラハラします（笑）。サポーターの

人たちの気持ちがわかりました」

——決勝戦に出られなかつた選手が多かつた分、チームの結束は強りましたか？

「出られない選手の分も…という思いを持ってチームにはすごく一体感がありました」

——今年も多くの選手がケガで戦列を離れています。今回もルヴァンカップも、出られない選手の思いを酌んで戦う決勝戦になりそうです。

「今年のルヴァンカップは、ほとんどの選手がピッチに立つて決勝まで来たので、みんなで決勝まで進んできただという言い方が正しいと思います。ピッチに立ちたくて立てない選手の思いを持つて、ピッチに立つ選手たち、メンバーに入る選手たちは責任のあるプレーをしなければいけない。優勝をして、ピッチに立てなかつた選手た

ちが『自分もタイトルに貢献した』と思つてもらえるような結果を残さなければいけないと思います」

——大谷選手は7年前の決勝戦の舞台に立てなかつたので、今こそはピッチに立ちたいという思いが強いのです。自分がピッチに立ちたいという思い出しますし、今でもいろいろ本当に忘れられない思い出になりますし、今でもいろいろなタイトルを取つたことは鮮明に思い出すことができます。そういう思いをみんなにも味わってほしいですし、来年、再来年と（優勝が）続くチームになつていかなればいけないので、そのきつかけにしたいと思います」

——決勝戦への意気込みと、サポーターへのメッセージをお願いします。

「必ず7年ぶりのタイトルを取りたいと思いますし、またみんなで優勝という一番上の景色を見たいと思います。やっぱり黄色のサポーターが多いスタンドはいいなと感じたので、決勝戦も多くの方が来てくれると思いますが、笑つて終わる結果を取れるように一緒に戦つてほしいという思いです」



## OTANI

HIDEKAZU OTANI

# LEGEND HISTORY in FINAL

1999



## 1999 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 決勝戦



1999年11月3日(水)  
14:00 KICKOFF  
国立霞ヶ丘競技場



**2 - 2**

(5PK戦 4)

監督 西野 朗  
GK 22 吉田 宗弘  
DF 4 渡辺 殿  
DF 2 萩村 滋則  
DF 3 藤川 了洋  
MF 12 酒井 直樹  
MF 5 下平 隆宏  
MF 8 バデア  
MF 24 平山 智規  
MF 10 大野 敏隆  
FW 9 北嶋 秀朗  
FW 11 加藤 祥之

得点  
GK 16 佐藤 大  
DF 19 入江 徹  
MF 15 砂川 誠  
MF 13 渡辺 光輝  
FW 26 長谷川 太郎

GK 1 古川 昌明  
DF 4 岸野 優人  
MF 18 鈴木 浩二  
MF 14 増田 忠俊  
MF 27 小笠原 満男  
FW 9 鈴木 隆行

交代  
【鹿島】長谷川 祥之→鈴木 隆行(23分) 熊谷 浩二 → 小笠原 満男  
【柏】平山智規→長谷川 太郎(78分) バデア→渡辺 光輝(97分)

警告・退場  
21分 鹿島 ビスマルク  
44分 柏 萩村 滋則  
72分 柏 バデア  
82分 北嶋 秀朗  
87分 鹿島 ビスマルク  
111分 柏 長谷川 太郎

異議 ラフブレイ  
縁造反  
異議  
退場・退場  
ラフブレイ

天候 晴/入場者数 35,238人/風、弱/主審 梅本 博之/気温 17.6°C/副審 廣嶋 順致  
湿度 51%/副審 柴田 正利/第4の審判員 北村 央春



2013



## 2013 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 決勝戦



2013年11月2日(土)  
13:10 KICKOFF  
国立競技場



**0 - 1**

監督 ベトロヴィッチ  
GK 1 山岸 鶴宏  
DF 46 森脽 良太  
DF 4 那須 大亮  
DF 5 横野 智貴  
MF 14 平川 忠亮  
MF 22 阿部 勇樹  
MF 13 鈴木 春太  
MF 3 宇賀神 友弥  
MF 8 柏木 陽介  
MF 24 原口 元氣  
FW 30 舟岡 健三

GK 18 加藤 康大  
DF 2 坪井 康志  
DF 17 永田 充  
DF 6 山田 鶴久  
MF 7 梅崎 司  
MF 11 関口 訓充  
MF 10 マシュー リカルデス

得点  
工藤 壮人(45+2分)

警告・退場  
26分 柏 谷口 博之  
30分 浦和 緑造反  
77分 柏 森脽 良太  
83分 柏 谷口 博之

反スボーツの行為  
反スボーツの行為  
退場行為  
退場行為

天候 曇のち雨/入場者数 46,675人/風 弱風/主審 扇谷 健司/気温 16.7°C/副審

大塚 靖弘/湿度 51%/副審 山口 博司/ピッチ 全面良芝/水含み/第4の審判員

今村 義郎

監督 エルシニョ  
GK 21 菅野 孝憲  
DF 2 藤田 優人  
DF 29 谷口 博之  
DF 3 近藤 直也  
DF 23 渡部 博文  
MF 10 ライドロ ドミンゴス  
MF 28 斎藤 優人  
MF 20 荒木 陽生  
MF 15 ヨシヅ ワタル  
FW 11 クレオ  
FW 9 工藤 壮人

GK 16 稲田 康志  
DF 5 増嶋 竜也  
MF 26 太田 徹郎  
MF 25 小林 祐介  
MF 14 狩野 健太  
FW 8 澤 昌克  
FW 18 中田 順也

得点  
藤田 優人(45+2分)

警告・退場  
26分 柏 谷口 博之  
30分 浦和 緑造反  
77分 柏 森脽 良太  
83分 柏 谷口 博之

反スボーツの行為  
反スボーツの行為  
退場行為  
退場行為

天候 曇のち雨/入場者数 46,675人/風 弱風/主審 扇谷 健司/気温 16.7°C/副審

大塚 靖弘/湿度 51%/副審 山口 博司/ピッチ 全面良芝/水含み/第4の審判員

今村 義郎



**Jリーグ  
ヤマザキナビスコ**

レイソルのユニフォームの胸には、Jリーグ3大タイトル優勝の証として4つの星が記されている。

記念すべき初タイトルは1999年のヤマザキナビスコカップ(現YBCルヴァンカップ)だ。キャプテンの洪明甫が出場停止、さらにワールドユース出場のため南雄太と明神智和が不在という状況で迎えた決勝戦であったが、当時のメンバーで現在はアカデミーダイレクターを務める渡辺毅によれば、代わりに登場する選手に対して絶大の信頼を置いていたため不安要素はなかったという。その言葉どおり、レイソルは初の決勝戦にも動することなく、開始5分で大野敏隆が先制点を奪う最高のスタートを切った。

しかし後半に入り、62分、64分と立て続けの失点でレイソルは逆転を許してしまう。1-2のヒハイドで迎えた試合終盤、センターバックの渡辺が前線にポジションを上げた。

89分、同点を狙った渡辺のヘッドが枠を逸れ、万事休すかと思いつやチャンスは再び訪れた。ゴール前の浮き球のルーズボールに対し、北嶋秀朗が最高のポストプレーで落とすと、パスを受けた渡辺が右足を振り抜いた。鋭い弾道がゴールネットに突き刺さった。

「あんなに綺麗なシュートが決まるとは思わなかったですが、キタジ(北嶋)があの状況で冷静に落してくれました」(渡辺)

延長戦では双方に決定機が訪れたものの、決着はつかず。勝敗はPK戦に委ねられる。ここでは、南の不在でゴールマウスを守ったGK吉田宗弘がPKを止め、洪明甫の代役として出場した萩村滋則が最後のキッカーを務めて優勝を決めるPKを決めるなど、それまで出場機会が限られていた選手たちが輝きを放った。まさに総力で掴み取った初タイトルだった。

それから14年後の2013年のヤマザキナビスコカップ決勝もまた、99年と同様主力不在の苦しい状況で臨むことになっ

た。ただ、この時のレイソルは11年、12年と連続でタイトルを勝ち得てきたチームである。出場停止の大谷秀和に代わってゲームキャプテンを務めた栗澤僚一(現トップチームコーチ)は「優勝を経験していたメンバーだったので『俺たちは一発勝負に強い』という自信があった」と当時の雰囲気を振り返った。

主力選手5人不在のレイソルに対し、浦和レッズはベストメンバー。苦しい戦いになることは想定内だった。

「まずは相手の攻撃を抑える。0-0で行けば何かが起こると思っていたし、その意思統一は全員ができていた」(栗澤)

一見すると防戦一方と見られた試合だが、すべてはタイトル獲得へ向けてブランディングに進む。前半アディショナルタイムの藤田優人の高速クロスから工藤壮人が奪った先制ヘッドも、綿密なスカウティングから導き出したレッズの急所を的確に突いた得点だった。リードを奪った

レイソルは、強固な守りを築いてレッズの攻撃を封鎖にかかる。

「一人ひとりが自分の役割を理解していた。起こることすべてが想定内だったので、何も驚きを感じずにプレーができた」(栗澤)

狙いどおりに1-0で逃げ切ったレイソルが14年ぶりの優勝を果たした。99年の初優勝が勢いに乗じた上昇のタイトルならば、13年は「勝ち方」を知る強者が老練に勝ち得たタイトルと言えるだろう。ただ、両者に共通している点は、チームが主力不在を微塵も感じさせない総合力を発揮したことだ。

そして2020年、レイソルは三度目の決勝戦に進出した。当然過去2回とはメンバーは違うが、チームが総力を挙げて勝利を目指す姿勢は何も変わらない。レイソルに関わるすべての人たちの力を結集し、三度のルヴァンカップのタイトルにして、5個目の星を掴み取る。





2020 J.LEAGUE  
YBC  
Levain  
CUP

# 2020 YBC ルヴァンカップ

# 決勝までの道のり

**VS C大阪**

2/16(日) @パナソニック スタジアム 吹田 13,114人



J1に示した、我らがエースの存在感!

**0-1**

24' オルンガ

**VS 湘南**

8/5(水) @三協フロンティア柏スタジアム 1,949人



新戦力の一撃でグループリーグ突破!

**1-0**

48' 吳屋 大翔

**VS 大分**

8/12(水) @三協フロンティア柏スタジアム 1,969人



誰が出ても魅せる、レイソルの強さ

**3-1**

90'+1 渡 大生

56' 細谷 真大  
58' 北爪 健吾  
70' 北爪 健吾

準々決勝

**VS C大阪**

9/2(水) @ヤンマースタジアム長居 3,257人



堅守速攻、強豪相手に3発快勝!

**0-3**

40' 吳屋 大翔  
83' 江坂 任  
90' 江坂 任

準決勝

**VS 横浜FM**

10/7(水) @ニッパツ三ツ沢球技場 4,785人



再三の危機を救った守護神の活躍!

**0-1**

11' 山下 達也

WE SUPPORT KASHIWA REYSOL 2020

◎ユニフォームスポンサー

HITACHI Inspire the Next Afric 三協フロンティア LAWSON 日立システムズ

◎CSR(社会貢献)パートナー

Save the Children

◎クラブスポンサー

|             |                 |                    |                |             |              |              |                 |              |                |             |           |           |
|-------------|-----------------|--------------------|----------------|-------------|--------------|--------------|-----------------|--------------|----------------|-------------|-----------|-----------|
| 損害保険ジャパン    | 日立アビバスマートパートナーズ | 日立クローク(セイカフローリンクス) | 三井住友海上         | 三井住友ガスフレーバー | 三井住友信託       | MIZUHO みずほ銀行 | 日立ソリューションズ      | MUFG 三井UFJ銀行 | 日立キャビタル        | 日立セメントセメント  | 日立システムズ   | 千葉銀行      |
| 三井不動産       | SEVEN PARK      | 日立物流               | 株式会社 日立ハイテク    | 明治安田生命      | 野村證券         | 大林組          | 鹿島建設            | 日立金属         | 日立建機           | 大成建設        | 清水建設      | 日立建機      |
| 日立空調設備      | DAIPEL          | 玲東                 | @TAKENAKA      | 日京クリエイト     | MIZUHO みずほ銀行 | 三井UFJ東京銀行    | GrandHouse      | 住友不動産        | HTB BCI Travel | 市進          | nanshin   | 柏原材処理センター |
| 三井地所グループ    | 日立産機システム        | 日立保険サービス           | 日立オートモティフルシステム | 大成コレック      | J:COM        | Brillia 東京建物 | 鹿島化学            | RICOH        | SEPT           | モービル 柏      | ITB 業務用機器 | ICEBERG   |
| セナリオハウス 50. | かじか屋の園          | co-op deli         | キャリタス 駿河       | ASA 千葉北都日食  | aukoo        | 柏原ホテル        | イ・エス・エス・ソリューション | orgabits.    | プレイング          | BRITISH PUB | MEGALOS   |           |
| ハナタニ        | 中華料理            | フコ生命               | 萬本 ブル          | K&S         | 柏原駅ステーションモール | ボルボ・カ 柏の森    | キハネオンライン製作所     | 日立建設設計       | カーナ            | BRITISH PUB |           |           |

## 柏レイソルパートナー KASHIWA REYSOL PARTNER

柏レイソルでは「地域」と「応援」をキーワードに、クラブの活動理念にご賛同いただいた法人企業様を対象とするクラブスポンサー制度「柏レイソルパートナー」を設け、多くの企業様にご協賛いただいております。皆様の温かいご支援のもと、地域と一体となったクラブを目指してまいります。

JAちば東葛

アスリート

FCアクティブ柏

柏ラッセルFC

ヒガキオートサービス

オフィス袖山

葉子工房 モン・シェフ

SEPT

柏レイソルA.A.TOR'82

日立ヘルスケア・マニュファクチャリング

日立建設設計

柏ブネット

あおば歯科

柏レイソルA.A.流山

サンアドバンス

グーロクリエイト

なつの製作所

インテックホーム

柏レイソルアライアンスアカデミー野田

芝園開発(Fitness24 by:cycle24h)

常南通運

ロイヤルガーデンパレス柏日本閣

ヴィスピ柏99フットボールクラブ

カナリーニョフットボールクラブ

ボックスウッド

常陽商事

柏二番街商店会

海賊船

Seneca

ハ木歯科医院

野田小型運送

柏市まちづくり公社

風早レクトFC

木村ガラス

ヤノハウスコート

日立産機システム

助川工務店

柏駅前通り商店街振興組合

こがね整骨院・松戸市外反母趾研究所

山猫屋珈琲店

フルハシ商事

パリシステム千葉

柏エフオートフットボールクラブ

子供水着のサンディア

ダスクインペリエール

文化工房

ミリワ堂

柏魚市場

コナンテック

リューセイ

東京海上日動火災保険

明月苑

柏商工会議所

こまいぬブルワリー 柏ビル

トイプードル専門

秋田運輸

流通サービス

柏マイティーフットボールクラブ

ザ・柏タワースクエア駐車場

リーフ